

平成29年度 事業所巡回指導結果

実施機関／平成29年4月～平成28年9月

沖縄県貨物自動車運送適正化事業実施機関

① 支部別巡回指導実績

支 部 別						非会員	合計
北部	中部	那覇	南部	宮古	八重山		
9	16	39	14	22	19	9	128

② 事業所巡回指導区分

通常	新規	特別	共同	集合	合計
64	7	1	0	56	128

※通常・新規・特別は個別訪問指導となります。

③ 事業所実態調査の結果

総 合 意 見						合計
A	B	C	D	E	その他	
5	15	23	13	14	58	128
3.9%	11.7%	18.0%	10.2%	10.9%	45.3%	100.0%

④ 指導項目別ワースト5

1位	定期点検基準を基に適正に点検整備を行っていない。 又は点検整備記録簿（控え）が営業所にて保存されていない。	42件
2位	点呼の実施及びその記録・保存が適正にされていない。	36件
3位	乗務等の記録（運転日報）の記録・保存が適正にされていない。	35件
3位	全ての選任運転者に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っていない、又は記録がなされていない。	35件
5位	特定の運転者（初任・65歳以上・事故惹起の運転者）に対して特別な指導・教育を行っていない、又は記録がなされていない。	32件

平成29年度 沖縄県トラック協会に寄せられた苦情について

一般消費者からトラック協会へ下記のとおり苦情が寄せられております。

代表者、運行管理者の皆様にはこのようなことが起こらないよう運転者へ指導及び教育を実施し、再発防止を徹底していただきたいと思っております。このような苦情は当協会では処理できない場合、警察や沖縄総合事務局へ報告しなければなりません。警察の取締りや行政監査の端緒となることもあります。

一般消費者は見ています。プロドライバーとして他の模範となる運転をお願い致します。

○4月18日「騒音」

《詳細》・沖縄市池原の国道329号を走行するトラックが、早朝（4時）から運行していて騒音がひどい。かなりスピードを出していて、マフラーも改造していると思われる。

○4月26日「危険な煽り運転」

《詳細》・後続のダンプカーにクラクションを鳴らされぶつかりそうになるくらい煽られた。

○5月2日「スピード超過の走行」

《詳細》・国道58号線を勢理客から経塚、安波茶交差点への経路をもの凄いスピードでA社のトレーラが走行していた。同業者から見てとても危険だと感じた。

○8月15日「無理な追越しからの接触」

《詳細》・恩納村赤間周辺を走行中後ろからパッシングをされ無理な追越しをされた。とても危険な運転だった。追越しをされた際にミラーにかすり車両に少し傷がついた。トラックのナンバーも控えている、石川警察署にも相談する。

○8月23日「危険な煽り運転」

《詳細》・苦情申立者が329号線を走行中、中城村奥間付近にてA事業者のドライバーより煽り運転や接近運転をされ大変危険だった。左右に車線変更しても後ろについてきていた。緑ナンバーのトラックのドライバーは社名を背負っているにも関わらず危険な運転をして運転技術も拙かった。

○9月25日「乱暴な運転」

《詳細》・国道329号線を走行中、幅寄せ等乱暴な運転をするダンプトレーラーダンプがいる。車両番号を控えている。トラックに会社名がなかった。

○9月25日「粉をまき散らす迷惑な車両」

《詳細》・名護球場から国道58号線を南下している事業用トラックの荷台（テールゲートの隙間）から粉が落ちたまま走っている車両がいる。

○10月6日「危険な割り込み」

《詳細》・知花十字路から嘉手納向け2車線で右側を走行している際に、ダンプが目の前に割り込んできた。車間距離も狭く、速度も40キロ以上超過して大変危険だった。